

平成29年

# 上砂川町議会議録

第1回臨時会

上砂川町議会

## 上砂川町議会会議録目次

出席議員 .....	1
説明のため出席した者 .....	2
事務局職員出席者 .....	2

### 平成29年第1回臨時会

(1月13日)

議事日程 .....	3
会議録署名議員 .....	3
開会の宣告 .....	3
開議の宣告 .....	3
会議録署名議員指名について .....	3
会期決定について .....	3
新年の挨拶 .....	3
町長行政報告 .....	5
議案第 1号 平成28年度上砂川町一般会計補正予算(第6号)(原案可決) .....	5
閉会の宣告 .....	6

出席議員

議席 番号	氏 名	1 臨
		1.13
1	伊 藤 充 章	○
2	川 岸 清 彦	×
3	吉 川 洋	○
4	齋 藤 勝 男	○
5	数 馬 尚	○
6	高 橋 成 和	○
7	横 溝 一 成	○
8	大 内 兆 春	○
9	堀 内 哲 夫	○

説明のため出席した者

役 職 名	氏 名	1 臨
		1.13
町 長	奥 山 光 一	○
副 町 長	林 智 明	×
教 育 長	飯 山 重 信	○
監 査 委 員	横 林 典 夫	○
議 会 事 務 局 長 監 査 事 務 局 長	内 野 博 之	○
総 務 課 長	米 田 淳 一	×
企 画 課 長	浅 利 基 行	○
建 設 課 長	佐 藤 康 弘	○
住 民 課 長	斉 藤 昭 彦	○
福 祉 課 長	扇 谷 洋 子	○
地 域 支 援 推 進 室 長	永 井 孝 一	○
税 務 出 納 課 長	西 村 英 世	○
教 育 次 長	斉 藤 琢 也	○

事務局職員出席者

職 名	氏 名	1 臨
		1.13
議 会 事 務 局 長	内 野 博 之	○
書 記	藤 本 沙 希	○

平成 2 9 年

## 上砂川町議会第 1 回臨時会会議録（第 1 日）

1 月 1 3 日（金曜日）午前 1 0 時 0 0 分 開 会  
午前 1 0 時 2 0 分 閉 会

### ○議事日程 第 1 号

- 第 1 会議録署名議員指名について
- 第 2 会期決定について  
1 月 1 3 日 1 日間
- 第 3 町長行政報告
- 第 4 議案第 1 号 平成 2 8 年度上砂川  
町一般会計補正予算（第 6 号）

### ○会議録署名議員

1 番 伊 藤 充 章  
3 番 吉 川 洋

### ◎開会の宣告

○議長（堀内哲夫） おはようございます。ただいまの出席議員は、川岸議員から欠席の届け出がありましたので、8 名です。

理事者側につきましては、林副町長は出張のため、米田総務課長はインフルエンザのため欠席しております。

定足数に達しておりますので、平成 29 年第 1 回上砂川町議会臨時会は成立いたしましたので、開会いたします。

（開会 午前 1 0 時 0 0 分）

### ◎開議の宣告

○議長（堀内哲夫） 直ちに本日の会議を開きます。

### ◎会議録署名議員指名について

○議長（堀内哲夫） 日程第 1、会議録署名議員指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 124 条の規定によって、1 番、伊藤議員、3 番、吉川議員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

### ◎会期決定について

○議長（堀内哲夫） 日程第 2、会期決定について議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日 1 日にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） 異議なしと認めます。

よって、会期は、本日 1 日に決定いたしました。

### ◎新年の挨拶

○議長（堀内哲夫） ここで、平成 29 年を迎え初めての議会でございますので、町長からご挨拶をいただきたいと思っております。

○町長（奥山光一） 議長のご指示がありましたので、新年初議会に当たり、年頭のご挨拶を申し上げます。

改めて皆さん、明けましておめでとうございます。平成 29 年、2017 年は三が日につきましては穏やかな年明けであったということで、皆様方にはご家族おそろいでご健勝でお迎えのこととお喜びを申し上げるところでございます。本日の議会につきましては、議員の皆さんにとって今期最後の議会になると思いますが、議員の皆様方にはこれまで住民のため、そして本町の町づくりに大変なご協力を賜り、そしてまた本町の振興発展にもご尽力をいただき、深く感謝とお礼を申し上げますと

ころでございます。

さて、改めて昨年を顧みますと、熊本地震を初めとする大規模な地震が全国で相次ぎ、また北海道においても台風が相次いで上陸するなど、甚大な被害が生じる異常気象等と言える大規模災害が多数発生したところであり、町内を初め国内外とも激動の1年であったのではないかと考えているところでございます。

第3次安倍再改造内閣による2017年度の予算フレームにつきましては、経済再生と財政健全化の両立を実現するとして高齢化に伴う社会保障費の増嵩を抑制し、国民生活に係る予算が抑えられる一方で防衛費などの増額により過去最大となります97兆4,000億円規模の予算を閣議決定したところであります。本町の主要財源であります地方交付税につきましては、入り口ベースでは地方一般財源を確保するため1.9%増の15兆6,000億円となっておりますが、出口ベースを見ますと前年度対比2.2%、3,700億円減の16兆3,000億円となっており、その影響が大変懸念されるところであります。

ご承知のとおり、人口減少や少子高齢化問題は本町の最重要課題であり、町政運営にも大きく影響を及ぼすもので、課題解決に向けた対応は待ったなしの状況にあります。総合戦略を着実に実施するためには、本町の置かれている状況を再認識し、何が求められているのか、何が必要なのか、そして何をしなければならないのか、その効果も含め、これからも職員と一丸となってこの試練に立ち向かい、厳しい中にも町民の皆さんがこの町で安心して暮らせる町づくりに全力を尽くす所存であります。

現在平成29年度の予算編成作業を進めておりますが、依然として厳しい財政状況にありますことから、今後においても国の動向や制度改正等情報収集に努め、また平成29年度からの新しい町づくり計画を策定しておりますが、夢と希望を持てる上砂川町の再生のために何事にも積極的に挑戦し

ていきたいというふう考えております。さらなるご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

終わりとなりますが、議員各位のこれまでのご協力に改めて感謝申し上げますとともに、迫る町議会議員選挙に向けてのご健闘をご祈念申し上げます。新年初議会に当たっての挨拶といたします。長い間ご指導、ご協力を賜りまことにありがとうございました。

○議長（堀内哲夫） 私からも一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

改めまして、明けましておめでとうございます。議員、理事者の皆様方におかれましては、平成29年の輝かしい新春をご家族ともどもご健勝でお迎えになられましたこと、心からお喜びを申し上げます。

昨年は、国内外ともに災害が多くあった年でないかと思えます。昨年12月にありました新潟県糸魚川市で発生した大火災が記憶に新しく、瓦れきの山となった地区に住む住民は避難生活を送っている状況となっております。一日も早くもとの生活を取り戻せるよう願うものであります。ことしは、とり年でありますので、幸せが舞いおり、未来に羽ばたけるような明るい話題があふれる1年になることを望みたいものでございます。

一方、町内にあっては現在まち・ひと・しごと創生総合戦略に沿って新年度予算案の編成作業中と思えます。きめ細やかな予算案が3月議会に提案されるものと考えておりますし、議会といたしましても議事機関として町民の皆様の生活を守るための予算案を慎重に審議し、その役割を務めてまいります。

さて、本年は2月に町議会選挙がございます。議員の皆様には、これまで議会活動を通じて上砂川町の発展のため尽くされてこられましたことに対しまして改めて敬意を表するものでございます。今後も明るく住みよい町づくりを目指し、全力を尽くしていただきたいと願っております。また、円滑な議会運営のために議員、理事者の皆様

には大変ご協力を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。平成21年2月から8年間、議長の重責を大過なく務めさせていただきましたことはひとえに皆様方のご支援、ご協力のたまものと深く感謝を申し上げる次第でございます。

結びになりますが、議員の皆様、そして理事者の皆様の今後ますますのご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げ、初議会に当たりましてのご挨拶といたします。本年もどうぞよろしく願いいたします。

以上で挨拶が終わりましたので、議事日程に従い、議事を進めてまいります。

---

### ◎町長行政報告

○議長（堀内哲夫） 日程第3、町長行政報告を行います。奥山町長。

○町長（奥山光一） それでは、町議会臨時会ではありますが、町長行政報告を申し上げます。

今回報告いたします案件につきましては、上砂川町名誉町民、元商工会議所会頭で現在東京都小平市に在住の大櫛直行氏が平成28年12月30日午後1時45分、満97歳でご逝去されましたので、報告するものでございます。

大櫛氏は、大正8年1月5日、現在の上砂川町中央南1条3丁目にて出生され、以来平成18年6月に転出するまでの間、長きにわたり本町に在住し、また家業であります大櫛呉服店の経営に精励する傍ら昭和30年から上砂川商工会議所専務理事として、昭和40年から平成元年5月まで会頭として本町の商工業振興に尽くされてまいりました。特に昭和62年7月の三井砂川炭鉱閉山以後の町内の人口が減少する中、消費購買力の低下により商工業者の経営が疲弊する中、常に長期的視野に立ち、将来の商店街の再編と地域の活性化を図るため先導的な役割を果たしてまいりました。また、町政におきましても社会教育委員を初め、中小企業融資運営審議会委員や特別職報酬審議会委員長など多くの奉職を歴任し、本町の発展、振興に各般

にわたり貢献されておりました。このことから、昭和58年に産業振興功労者として藍綬褒章の受章の栄に輝き、またそのほか当時の通商産業大臣、また北海道知事などの多くの表彰を受けられております。これらの功績は、本町発展に極めて大きな功績であり、称賛に値することから平成元年9月議会におきまして名誉町民に推薦し、満場一致で同意され、同年11月に名誉町民として推挙し、称号を贈与したところであります。

名誉町民がご逝去された場合、本来であれば町葬として葬儀をとり行うところではありますが、葬儀が遠方によりとり行われる場合については名誉町民の慶弔に関する内規によりまして弔慰金をもって対応することとなっております。故岡田六三四氏、故中野与作氏、故長谷山英夫氏も同様に弔慰金をもって弔意を表したことから、今回大櫛氏につきましても同様の対応をすることとしております。

なお、関係予算を本議会にて上程しておりますので、ご審議賜りますようお願い申し上げます。

なお、葬儀につきましては去る1月6日、7日、東京都小平市においてとり行われ、葬儀への参列がございませんでしたので、改めて今月15日に埼玉県狭山市在住の遺族であります長男の大櫛和行宅を弔問することとしておりますので、ご理解願います。

故人は、数年前に次女ご夫婦と本町を訪れ、私も直接お会いいたしました。当時のご高齢ではありましたが、至ってご壮健でこのたびのご逝去の報に接し、ただただ驚いているところがあります。心より哀悼の誠をささげるとともに、ご冥福をお祈り申し上げ、町長行政報告とさせていただきます。

以上でございます。

○議長（堀内哲夫） 以上で町長行政報告を終わります。

---

### ◎議案第1号

○議長（堀内哲夫） 日程第4、議案第1号 平成28年度上砂川町一般会計補正予算（第6号）について議題といたします。

提案理由並びに内容の説明を求めます。奥山町長。

○町長（奥山光一） ただいま上程されました議案第1号 平成28年度上砂川町一般会計補正予算（第6号）について提案理由並びに内容の説明を申し述べますので、ご審議くださるようお願いいたします。

平成28年度上砂川町一般会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ240万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ37億7,370万円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成29年1月13日提出

北海道上砂川町長 奥山光一

2ページであります。第1表、歳入歳出予算補正。1、歳入、9款地方交付税240万円の追加で、16億5,085万3,000円となります。

第1項地方交付税、同額であります。

歳入合計が240万円の追加で、37億7,370万円となります。

2、歳出、2款総務費240万円の追加で、10億8,859万7,000円となります。

1項総務管理費240万円の追加で、10億4,740万円となります。

歳出合計が240万円の追加で、37億7,370万円となります。

事項別明細書、5ページ、歳出であります。3、歳出、2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費240万円の追加で、8億4,491万2,000円となります。9節旅費20万円の追加は、行政報告で申し上げましたが、名誉町民、大櫛氏への弔問に係

る旅費を追加するものでございます。

9目諸費220万円の追加で、722万1,000円となります。8節報償費220万円の追加は、弔慰金で120万円を計上するもので、ふるさと納税返礼品100万円の追加につきましては現在80件、3,750万7,000円のふるさと納税寄附がございまして、これらに伴います返礼品経費100万円を追加するものであります。

次に、4ページ、歳入であります。2、歳入、9款地方交付税、1項地方交付税、1目地方交付税240万円の追加で、16億5,085万3,000円となります。普通交付税を追加するものでございます。

以上でございます。

○議長（堀内哲夫） 以上で提案理由並びに内容の説明が終了いたしましたので、これより順次質疑、討論、採決を行ってまいります。

議案第1号に対する質疑を受けます。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） ないようですので、打ち切ります。

これより討論を行います。討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） 討論なしと認めます。

これより議案第1号について採決をいたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） 異議なしと認めます。

したがって、議案第1号 平成28年度上砂川町一般会計補正予算（第6号）については、原案のとおり決定いたしました。

---

#### ◎閉会の宣告

○議長（堀内哲夫） 以上で本臨時会に付議されました案件の審議は全て終了いたしました。

したがって、平成29年第1回上砂川町議会臨時



会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

(閉会 午前10時20分)

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議 長 堀 内 哲 夫

署 名 議 員 伊 藤 充 章

署 名 議 員 吉 川 洋